

# 感染予防対策について

# HTLV-1母子感染対策事業の各都道府県における取組状況

## ○HTLV-1母子感染対策協議会の設置

- ◆協議会設置状況 ○設置済又は今年度中に設置（既存事業の中で実施含む）→36  
○今年度中の設置を検討中→5 ○来年度以降の設置を検討中→6
- ◆協議会での検討事項  
○抗体検査の実施状況の把握、○キャリア妊婦への支援体制、○相談窓口・研修 等

## ○HTLV-1母子感染対策関係者研修事業

- ◆研修実施状況 ○実施済又は今年度中に実施（既存事業の中で実施含む）→38  
○今年度中の実施を検討中→5 ○来年度以降の実施を検討中→4
- ◆主な研修内容  
○HTLV-1抗体検査についての基礎知識、○母子感染に係る保健指導等に関する研修、  
○母子感染予防に関する研修 等

## ○HTLV-1母子感染普及啓発事業

- ◆普及啓発実施状況 ○実施済又は今年度中に実施（既存事業の中で実施含む）→33  
○今年度中の実施を検討中→2 ○来年度以降の実施を検討中→12
- ◆普及啓発方法  
○リーフレット・ポスターの作成、○HPへの掲載、広報誌への掲載、  
○妊婦届出時にHTLV-1検査に関する説明の実施 等

# 妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の実施状況

## ○各自治体におけるHTLV-1抗体検査の実施状況

- ◆「妊婦健康診査の実施について」平成22年10月6日雇児母発1006第1号雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知により、妊婦健康診査の医学的検査の標準的な検査項目として『HTLV-1抗体検査』を追加し、公費負担の対象となったことを各自治体へ周知。
  
- ◆受診券方式（検査項目明示）で実施している 1, 286市区町村全てにおいてHTLV-1抗体検査を実施。（平成23年4月1日現在における妊婦健康診査の公費負担の状況にかかる調査より集計）
  
- ※1 補助券方式（検査項目明示なし）で実施している333市町村については、集計対象外とした。
- ※2 岩手県、宮城県、福島県内の128市町村については、東日本大震災の影響により調査対象外とした。
- ※3 受診券方式と補助券方式
  - ・受診券方式とは、毎回の健診項目が示されている券を、妊婦が医療機関に持参して健診を受けるもの。
  - ・補助券方式とは、補助額が記載された券を、妊婦が医療機関に持参して健診を受けるものであり、毎回の検査項目は医療機関の判断による。

# 保健所におけるHTLV-1抗体検査の実施について

## ○特定感染症検査等事業

- ◆平成23年度から、特定感染症検査等事業において、HTLV-1検査を国庫補助の対象項目として追加した。
- ◆特定感染症検査等事業の対象は、保健所等で行う以下の事業。
  - ・性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、梅毒、淋菌感染症の五疾患)に関する検査及び相談事業並びにHTLV-1に関する検査及び相談事業
  - ・HIV抗体検査及び後天性免疫不全症候群に関する相談事業
  - ・HBs抗体検査、HCV抗体検査及び肝炎ウイルスに関する相談事業
- ◆平成23年度は、HTLV-1に関する検査を、25自治体(138都道府県・政令市・中核市のうち)で実施予定。

